

平成18年度当初予算 主な新規事業一覧

(教育委員会)

番号	事業名及び所管課	事業の概要
1	教職員定数【医療的ケア常勤看護師配置】 [学校人事課]	医療的ケアを必要とする児童生徒に対応するため、14年度から養護学校に非常勤看護師を配置しているところであるが、支援体制の充実を図るため、対象児童生徒の多い学校に常勤看護師を配置 配置校 長良養護・希望が丘養護 医療的ケア・・・養護学校に在籍する児童生徒に必要な痰の吸引、経管栄養、導尿等の医療的措置を行うこと。
2	外国人児童生徒適応指導員設置費 [教育財務課]	外国人児童生徒の母国語が使用できる指導員を配置し、学校生活への適応や日本語指導を実施（母語使用可能者を通常学級に派遣） 現状の課題 教員が日本語の理解が不十分な外国人児童生徒の対応にあたらなければならないため、指導計画に則った授業の進行が困難 指導員の業務 ・管内の学校を巡回して指導 ・学校が作成した個人カルテに基いた取り出し学級での日本語指導、各学級へ入り込んだ通訳等 配置基準 ・個別の日本語指導が必要な児童生徒が3人以上在籍する学校が管内に存在する教育振興事務所に配置 ・概ね10校あたりに1人の指導員を配置
3	ふるさと教育推進事業費 [教育財務課]	地域の伝統や歴史・自然・文化等について学ぶ「ふるさと教育」を推進するため、各学校の創意工夫による主体的な活動に対し、必要な経費を交付 取組状況 小学校285校(73%)、中学校101校(52%) 市町村単位で見れば、全市町村で実施 事業内容 学校から「ふるさと教育推進自主プラン」を公募し、60校において事業を実施 採択基準 ・既存の活動やその延長の活動ではない、新しい活動内容 ・ふるさとへの愛着と誇りにつながる内容 ・創意工夫を生かした独自性のある内容 ・学校課題の解決につながる内容 ・成果を幅広く県内に還元できる内容
4	中高一貫教育検討委員会運営費 [教育財務課]	中等教育学校の設置も含め、本県に相応しい中高一貫教育のあり方をあらためて検討 政策総点検における論点 中等教育学校の設置に賛成の意見が多くあったが、一方、教育内容等について慎重に検討すべきという点も多い。今後、中等教育学校が担うべき役割を明確にし、設置の必要性、財政面から見た優先順位、設置場所、私立学校との関係、全寮制の是非、1学年の学級数などについて慎重に検討する必要がある。 事業内容 ・検討委員会開催（年5回） ・他県の中高一貫教育校視察（2校 宮崎県・静岡県）

平成18年度当初予算 主な新規事業一覧

(教育委員会)

番号	事業名及び所管課	事業の概要
5	子育て支援奨学金 [教育財務課]	<p>教育費の負担が多くなる高校生の時期に、子どもが3人以上の世帯の第1子を対象に、無条件(所得要件、成績要件無し)で奨学金を貸与貸与単価</p> <p><公立></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅 18,000円 ・自宅外及び通学費高額負担者 23,000円 ・入学支度金 75,000円 <p><私立></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅 30,000円 ・自宅外及び通学費高額負担者 35,000円 ・入学支度金 75,000円 <p>貸与人数見込</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立 266人 ・私立 75人 <p>私立分は知事部局(環境生活部:旧県民生活局)所管</p>
6	文化財所在マップ作成事業費 [社会教育課]	<p>郷土の歴史や伝統文化、美しい自然をもつふるさとに誇りを持つ運動をすすめるため、県内の文化財等所在場所を掲載した地図を作製</p> <p>地図の内容 国・県指定文化財1,167件の所在場所・伝統芸能開催日等を掲載</p> <p>作成部数 5,000部</p>
7	美術館収蔵品目録制作費 [社会教育課]	<p>今後の美術館活動の一層の推進を図るため、開館25周年(19年度)を迎えるに当たり、美術館所蔵作品の目録を制作</p> <p>制作期間 18年度~22年度</p> <p>制作内容 6分冊 各5,000部</p>
8	ミュージアム飛騨事業費 [社会教育課]	<p>文化施設を活用した全県的な教育文化施策を実現するため、飛騨センターのミュージアム温故知新を「ミュージアム飛騨」として教育委員会直営の博物館施設として運営</p> <p>組織 16人</p> <p>事業内容</p> <p>【新】リニューアル検討費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館と美術館の両機能を備えた新しいミュージアムとしての姿を検討 <p>【拡】教育普及活動費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校児童生徒送迎バスの拡充 <p>【新】展示ケース購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い貴重な資料を展示するため、適切な展示環境を整備
9	ふるさと学校写真帳編集事業費 [社会教育課]	<p>全国的にも稀少な資料である「岐阜県学校写真帳」(明治11年作成宮内庁所蔵)を編集し、「ふるさと学校写真帳」として刊行</p> <p>写真帳の内容 明治初期における県内全域の学校校舎写真を解説付きで掲載(掲載校数 141校)</p> <p>規格等 A4版180頁(全カラー印刷) 1,100部</p>

平成18年度当初予算 主な新規事業一覧
(教育委員会)

番号	事業名及び所管課	事業の概要
10	AED設置事業費 [スポーツ課]	<p>心肺停止時における救急救命の観点から、児童生徒や不特定多数の県民が利用する施設にAED(自動体外式除細動器)を設置</p> <p>導入施設 95施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校 83校舎 ・美術館等 4施設 ・自然の家 4施設 ・スポーツ施設 1施設 ・研修施設 3施設 <p>導入済施設 5施設(現代陶芸美術館、ミュージアム飛驒、メモリアルセンター、スポーツ科学トレーニングセンター、クリスタルパーク恵那スケート場)</p> <p>その他 平成18年度に指定管理者制度を導入する施設(5施設)については、平成17年度中に設置</p>